

警 察 署 協 議 会 会 議 録

城南警察署協議会

開催年月日時	令和5年5月23日 午後4時00分 から 令和5年5月23日 午後5時10分 まで	
開催場所	城南警察署4階 大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下 10名
	警察署	署長、副署長、刑事管理官、総務課長、会計課長 生活安全課長、地域課長、刑事第一課長、刑事第二課長 交通課長、警備課長、総務第二係長
議 事 概 要		
<p>【会長挨拶（要旨）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 城南警察署協議会も2年目を迎え、新たな体制となったが、皆さんと一緒に充実したものにしていききたいと思っている。 ○ 警察署協議会の役割は、警察の取り組みや活動について、協議会委員の皆さんから幅広い疑問点や要望を出していただき、一緒に考え、警察行政に反映していくことであると考えている。 ○ 地域と警察が連携し、一体となってよりよい街づくりに努めていききたいと思っているので、御協力をよろしくお願いいたします。 <p>【署長挨拶（要旨）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 2名の方に、協議会委員の委嘱状を交付させていただいた。 よりよい城南区にするため、これまで培ってこられた知見や経験、新しい視線でのアドバイスをいただきたいと思っている。 <p>〈管内の治安情勢について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 刑法犯認知件数について 刑法犯認知件数は、4月末現在で241件であり、前年と比べると約25パーセント増加している。 ○ 人身事故発生件数について 人身交通事故発生件数は4月末現在で92件であり、前年と比べると4.5パーセント増加している。 		

議 事 概 要

- 各件数の増加に関しては、コロナ禍における行動制限の解除等により、行動が活発になった影響が多分にあると考えられ、署員一丸となって事件や事故の封じ込め対策に努めていきたい。
- また、これからの季節は豪雨や台風等、自然災害の脅威とも対峙しなくてはならず、管内の安全確保と社会生活の維持のため、関係団体や関係機関との連携を深め、対策を強化しなくてはならない。
- 本日の協議会では、交通課長から本年3月に発生した交通死亡事故の概要と今後の事故防止対策について、また、警備課長から災害対策についてそれぞれ説明させていただく。
- 城南警察署では今後も署員一人ひとりが自分の持ち場でできる、最高の治安サービスは何かを考え、安全で安心して笑顔で暮らせる社会づくりに努めていきたい。
- 是非とも、協議会委員の皆様から忌憚のない御意見や御要望を頂戴したいと考えているため、どうぞよろしくお願いする。

【自己紹介】

- 新規委嘱城南警察署協議会委員
- 新配置城南警察署幹部

【報告事項】

- 管内で発生した死亡事故に関する報告と今後の事故抑止対策について(交通課長)
- 災害警備対策について(警備課長)
 - 1 自助、共助、公助について
 - 2 災害危険個所の実態把握について
 - 3 災害資機材点検、習熟訓練状況について
 - 4 大規模災害に備えた信号復旧訓練について
- 福岡県警察におけるカスタマーハラスメント対策について(総務課長)

議 事 概 要

【質疑・意見・要望等】

- 委員から「死亡事故に関する報告があったが、バイク事故は、頭部と胸部の損傷が致命傷となることが多いと聞いたことがある。頭部を守るヘルメットに加え、胸部を守るプロテクターを装着すれば、安全度はより増すと改めてわかった。」旨の発言があった。
- 委員から「城南警察署管内の特殊詐欺の発生状況を教えていただきたい」旨の質疑があり、刑事第二課長から「本年の管内における特殊詐欺の発件数は減少傾向にあるが、今月に入り管内で還付金詐欺が2件発生している。特殊詐欺の多くは、犯行に電話を使用しており、全国に波及する傾向にある。」旨の回答があった。
- 委員から「今年3月末に地下鉄七隈線が博多駅まで延伸となったことで、乗客数も大幅に増加し、多くの女子学生も利用しているようだが、痴漢等も増えているのか。」旨の質疑があり、生活安全課長から「七隈線延伸直後に、痴漢等が連続発生している。当署では、鉄道警察隊と協力し、制服警察官が地下鉄に乗車して見せる警戒活動を行っている。その結果、痴漢等の認知はなくなったが、被害申告をしない被害者も多くいると考えられることから、引き続き対策を進めていく。」旨の回答があった。

【閉会】

以上で、令和5年度第1回警察署協議会を閉会する。

議 事 概 要

【閉会】（会長）

以上で、令和3年度第2回警察署協議会を閉会する。